名古屋大学 大学院多元数理科学研究科
Newsletter
Graduate School of Mathematics, Nagoya University
Vol.47
2022. DEC.

師走に入り何かと忙しい時期ですが、多元数理科学研究科の活動コロナ禍の影響を受けながらも引き続き活発です。今号では7月以降の様々な活動の様子をまとめてお届けいたします。今月もご一読ください。

<2022年度>談話会&数理の香

談話会

2022年度の談話会は春学期に1回行われ12月にも1回予定されております。

■第1回談話会　7月20日（水）15：00−16：00　Zoomによる開催
藤原和将氏（名古屋大学大学院多元数理科学研究科）
「或る初期条件に対する半線型消散型波動方程式の存在時刻の評価」

■第2回談話会　12月21日（水）15：00−16：00（多-509対面及びZoom）
高木俊輔氏（東京大学大学院数理科学研究科）
「巨大なCohen-Macaulay代数と代数多様体の特異点」

談話会Zoom画面（2022年度第1回より）

「数理の香」第4回より

数理の香

4年生・大学院学生向けのコロキウム「数理の香」は今年度下記の通り開催されました。（6月以降開催分を掲載）

■【数理の香】コロキウム第4回　6月8日（水）15：00−16：30
大平徹先生（名古屋大学大学院多元数理科学研究科）（多-509対面）
「数学役にたちますか？」

■【数理の香】コロキウム第5回　6月29日（水）15：00−16：30
宇澤達先生（名古屋大学大学院多元数理科学研究科）（多-509対面）
「表現論入門 ― ゲルファントのアプローチを通して見る ―」

■【数理の香】コロキウム第6回　10月5日（水）15：00−16：30
森吉仁志先生（名古屋大学大学院多元数理科学研究科）（多-509対面）
「不動点定理を巡って ― Brouwer からSperner と宇澤まで ―」

■【数理の香】コロキウム第7回　10月12日（水）15：00−16：30
森吉仁志先生（名古屋大学大学院多元数理科学研究科）（多-509対面）
「定量的な不動点公式 ― Lefschetz からthe Woods Hole formula まで ―」

■【数理の香】コロキウム第8回　11月9日（水）15：15−16：45
金田行雄先生（名古屋大学大学院多元数理科学研究科）（多-509対面）
「流れの数理への招待」

今後も皆様の参加を心よりお待ち申し上げております。（稲葉園子）

「数理の香」第5回より

「数理の香」第6回より

「数理の香」第7回より

「数理の香」第8回より

第22回名古屋国際数学コンファレンス

11月7日から11日の5日間にわたり、坂田・平田ホールにて国際研究集会Rationality, Moduli Spaces, and Related Topicsが開催されました。

国内外から18名の先生をお招きして、ご講演いただき参加総数は対面とオンライン合わせて163名ほどになりました。

講演後の質疑応答、休憩時間にもコーヒー片手に活発に議論が交わされ、大変有意義な研究集会になりました。

懇親会は行いませんでしたが、久しぶりの対面での研究集会に参加者から「より直接的に心に刻まれた。」と興奮気味にお話しいただいたのが印象的です。

研究集会中、お天気にも恵まれ、一番綺麗な季節に来ていただけたと思います。

みなさま、又名古屋にぜひお越しください。お待ちしております。（山田美里）

コンファレンス集合写真

～数学アゴラ オンライン開催～

「数学アゴラ」を今年度もオンラインで開催しました。新型コロナ感染予防対策のため、昨年度と同様Zoomを利用したLive講義とオンデマンド配信での実施となりました。

講義は、1日目は中岡宏行准教授、2日目は藤江双葉准教授にご担当いただき、受講者からは、資料や説明が丁寧でわかりやすかった、興味深い内容だったなどの感想を多くいただきました。

対面での開催とはなりませんでしたが、Live講義では、自宅で参加できるため気軽に参加できる、わからないところがチャットですぐに質問できるなど、オンラインならではのメリットもあったようです。また、オンデマンド配信は遠方の方からも申込みがあり、時間の制約なく視聴できる、早回しをしたり一時停止をして少し考えることができ勉強になるなどの意見をいただき、それぞれに合った参加方法や視聴方法をされているようです。こうしたご意見は今後の参考にさせていただきたいと思います。

ご講演いただいた教員の皆様、参加者の皆様、本講座を支援していただいた皆様へ感謝いたします。

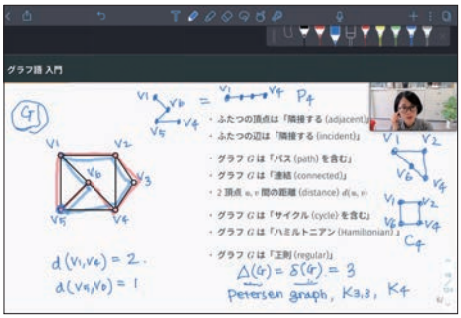
（安井秀美）

Live講義の様子（中岡宏行准教授）

●藤江双葉准教授より

2日目、グラフ理論のなかでも特に彩色に関わる話題を集めて講義しました。大学の担当講義は、コロナ禍1年目の春学期（講義ノート配信とオンライン試験のみ）以外はほぼ完全に対面でこなしてきたので、実は3時間もZoom講義、しかも相手は初対面で顔も見えず、という状況が初めてでした。質問しやすい雰囲気をなんとか作りたかったのですが、結局最後までほぼ一方通行の講義になってしまい大反省しつつも、とても良い経験になりました。配布資料はグラフの話を理解する上で必要最低限の定義や例を含めるにとどめ、講義自体はまったく異なる構成にしました。いろいろな点で1日目の中岡先生の「きちんとしている感」との落差が凄くて冷や汗をかきましたが、アンケートでは「それがまたよかった」という温かいコメントをいただき、ほっとしています。

今回わざわざ参加してくださったのは「受験に役立つ・役立たない」などではなく、純粋に色々なことが知りたい！という方たちだと思います。ひとつでも「こんなこと知らなかった！」「もっと考えてみたい！」という何かを提供できていたら、とても嬉しいです。改めて、長時間お付き合いいただきありがとうございました。



Live講義の様子（藤江双葉准教授）

●参加者の声

- 問題を解くのみならず、定義を深く考えたり、新しい定義や定理を考えてみようと思った。（高校2年）
- 図やグラフなどに対していろいろな見方ができるようになった（高校3年）
- 高校1年生ではほとんど用語もわからないかもしれませんが、こうした機会を持つことによって、数学へのリスペクトと学習への動機づけが生まれるんじゃないかと思います。（高校教員）
- 群論に関しても、グラフ理論に関しても、授業のつかみやさらに進んだ内容の余談として話せそうだと感じました。感謝しています。（高校教員）

●プログラム

	Live講義	オンデマンド配信
中岡 宏行 准教授 「有限群とその例」	8月9日（火）	8月12日（金）～9月11日（日）
藤江 双葉 准教授 「色を塗る…点とか、地図とか、矢印とか」	8月10日（水）	

留学生紹介

多元数理科学研究科では10月に2名の留学生をお迎えしました。10月から水際対策が大幅に緩和されたこともありお二人とも無事来日することが出来ました。G30プログラムで入学されたRISANさん（M1）LIU Yupanさん（D1）に簡単な自己紹介をしていただきました。（生田裕子）

私の名前はリサンです。インドネシアで育ち、その後シンガポールの大学で学部生として勉強をしました。現在は前期課程1年で、ヘンリック・バッハマン先生の指導のもと、多重ゼータ値（Multiple Zeta Values）に関する研究をしています。

名古屋大学に入学する前は、IT企業のソフトウェアエンジニアリング分野で働いていました。2022年10月入学なので、まだここに来たばかりです。名古屋大学で色々な人と出会いそして学ぶこと楽しみにしています。（原文英語）

RISANさん

私は中国出身のリュウ・ユパンです。学部時代は西湖で有名な杭州で4年間を過ごしました。その後イスラエルのエルサレムで修士号を取得しました。ここは理論計算機科学（Theoretical computer science）の研究をするのに最適ところです。研究テーマは主に計算量理論と量子計算論（Complexity theory and quantum computing）です。3年前に京都と名古屋を訪れ、指導教官のルガル教授を含む何人かの先生方とお会いしました。とても印象深く素晴らしい訪問になり、名古屋で学問の道を歩み続けることになりました。

トレッキングが大好きで、御在所岳の秋の美しさにもう魅了されています。

（原文英語）

LIU Yupanさん

数理科学同窓会評議員会

2022年10月15日（土）に数理科学同窓会評議員会が開催されました。今年度は昨年度に引き続き新型コロナの感染拡大防止対策として、対面、オンライン、メールのハイブリッド型での開催となりました。

議事に先立ち第11回学生奨励賞（飛田賞）受賞者の発表および受賞者の挨拶がありました。

評議員会ではこれまでの活動を継続発展させることに加え、評議員会メンバーの若返りを図ることを課題とし、広く評議員を募ることとしました。自薦、他薦を問いませんので是非積極的に推薦していただき、同窓会活動にご協力くださいますようお願いいたします。

また、第4回総会を来年のホームカミングデイに開催することが決まりました。早速準備を開始しました。皆さんのご参加をお待ちしております。（同窓会事務局）

評議員会の様子

第11回学生奨励賞（飛田賞）Gustavo Jasso氏（Lund大学数理科学センター）に決定

名古屋大学大学院多元数理科学研究科出身の若い研究者に対して，数理科学同窓会から贈られる名古屋大学数理科学学生奨励賞（飛田賞）の第11回受賞者がGustavo Jasso氏（Lund大学数理科学センター）に決定しました。

「高次元Auslander-Reiten理論の基礎と応用」に関する優れた成果を認めたものです。今年度の受賞者はスウェーデン在住のため時差を考慮して時間を繰り下げてオンライン授賞式として実施いたしました。

受賞者には表彰状、楯、副賞を同窓会から、また飛田基金からはご本人の希望の書籍が贈られました。

10月15日（土）にオンラインにて開催された同窓会評議員会冒頭で飛田賞受賞者の発表があり、Gustavo Jasso氏より受賞の挨拶をいただきました。

Gustavo Jasso氏は「I am honoured by the committee's decision, which came to me as a great surprise, to award me with the 11th Hida Prize. My time as a doctoral student in Nagoya University remains one of the highlights of my mathematical career. I have very fond memories of the teaching and administrative staff of the Graduate School of Mathematics and of the various seminars and mathematical discussions that I was able partake during my time there.

I wish also to express my sincere gratitude to my doctoral supervisor, Prof. Osamu Iyama. His deep mathematical insights continue to have a profound impact in my research and this will undoubtedly continue to be the case in the years to come. It is through his generous teachings and guidance that I was able to become a research mathematician, and I will always be grateful to him for having given me the privilege of being his student.」と受賞の喜びを語りました。（宮田有希）

第11回受賞者 Gustavo Jassoさん

ホームカミングデイ

10月15日（土）に第17回ホームカミングデイが開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響も緩和され、対面でのイベント、オンラインのイベントの両方が混在する形式での実施となりました。また、各学部、研究科ごとに参加者に対し充分に情報発信できるよう、取り組んでまいりました。

理学部数理学科、多元数理科学研究科では学生や保護者等一般参加者向けに「保護者懇談会」としてZoomを用いたライブ配信を行い、保護者等の方に特色ある教育システムの説明を行いました。（永田吉芳）

秋季卒業式

9月27日に豊田講堂にて秋季卒業式が執り行われました。昨年同様新型コロナウィルス感染予防、海外・遠方在住者、入場できない付添者やご親族等のため、式典の様子はライブ配信されました。多元数理科学研究科からは前期課程学生1名、後期課程学生4名が修了し、G30後期課程のSun Qiwenさんが学位記受領総代を務めてくださいました。後期課程への進学、就職、海外の研究機関でのポスドクなど進む路はそれぞれですが、新たな環境でのさらなる活躍を心よりお祈り申し上げます。（佐藤公美）

Sun Qiwenさん

働くこと&インターンシップセミナー・ミニ同窓会

6月10日（金）に「働くこと&インターンシップセミナー」を開催しました。このセミナーは、企業で働く数理学科・研究科のOBOGと採用担当者の方々から直接話を聞くことができる学生にとって数少ない貴重な機会です。昨年に引き続きZoomを使ったオンライン開催となりましたが、24社の企業にご参加いただき、各企業の説明の後は企業別のミーティングルームを使ってオンライン相談会も行われました。また、セミナー後はSpatialChatを利用してミニ同窓会が行われました。（西脇悠美子）

多元数理科学研究科より

入試情報

名古屋大学大学院多元数理科学研究科博士課程
前期課程（第2次募集）

2023年2月4日（土），2月5日（日）（両日）

後期課程（冬季募集）

2023年2月7日（火）

願書受付期間

1. インターネット出願登録期間及び入学検定料払込期間
2022年12月22日（木）～2023年1月12日（木）　15:00
2. 願書受付期間
2023年1月5日（木）～12日（木）　16:00
［ただし土・日・祝日を除く］

問い合わせ先

名古屋大学大学院多元数理科学研究科教育研究支援室
電話：052-78-2835
E-mail:exam23@math.nagoya-u.ac.jp

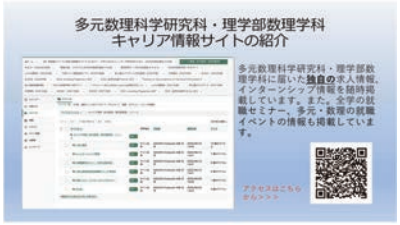
オープンキャンパス

8月9日、10日、12日にOPEN CAMPUS 2022が開催されました。

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、オンラインでの実施になりました。12日に行った数理学科懇談会では、主に高校生を対象にZoomを使用したライブ配信を行いました。高校生の数学科への関心を高めるためにオープンキャンパスは重要な行事ですので、引き続き実施し、進学の一助になるような情報提供を行なっていきたいです。（永田吉芳）

就職進学説明会　10月19日

今年度の就職進学説明会もオンライン開催となり、約30名の学生が参加しました。多元数理科学研究科の教員は求められている数理分野の人材について説明し、学生支援本部キャリアサポートセンターの教員からは名大生の就職活動の現状が語られました。学生の就職、進学、教職について発表は、それぞれとても具体的かつ自身の経験に基づいたものだったのでわかりやすく、参加者には参考になったのではないでしょうか。会の中で説明がありましたが、これまで多元棟2F進路情報室の役割がNUCT（オンライン授業支援ツール）上の「キャリア情報」サイトに変わりつつあります。ぜひ一度NUCTをご確認ください。（佐藤公美）



NUCTキャリアサイトの紹介

フェローシップ

2021年4月より文部科学省「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ事業と創設事業（https://www.jst.go.jp/shincho/program/fellowship.html）」と名古屋大学とで、名古屋大学融合フロンティアフェローシップ事業と東海国立大学機構融合フロンティア次世代研究事業の二つの事業を行なっています。本学博士課程に進む優秀な学生を対象に研究と生活を両面からサポートする制度です。昨年度から採用されてる小村さんにフェローシップについて伺いました。（山田美里）

「D2の小村晴也と申します。
フェローシップに採用されて大きかった点は、経済的な支援で、日々の生活の金銭的な不安が大きく減少したことです。
また、研究費によるiPad proの購入や他大学への出張など、研究の推進と環境整備ができました。
義務も発生しますが、多元数理の応用数理の講義やスタディグループを一部に充てることもでき、比較的効率よく履行できると思います。
応募を悩まれている方は、前向きなご検討をお勧めします。」

編集後記

12月号のNewsletterをお送りします。師走を迎え、読者の皆様もご多忙のことと思いますが、今号も最後までお目通しいただき、感謝申し上げます。コロナウイルス感染症も現在これを書いている11月中旬段階では第8波に入ろうかと言われております。身近な教員、学生の中でも感染報告が入ってきております。皆様方におかれましても、適切な感染対策を行っていただき、良い年末年始をお迎えいただければと思います。（永田吉芳）

名古屋大学 大学院多元数理科学研究科
〒464-8602 名古屋市千種区不老町
TEL (052) 789-2835　FAX (052) 789-5397
企画編集　教育研究支援室

これまでに発行されたNewsletterのバックナンバーが
多元数理科学研究科ホームページからPDFファイルにてダウンロードいただけます。
Newsletterバックナンバー
http://www.math.nagoya-u.ac.jp/ja/archive/newsletter/